

広報 いまべつ

発行/青森県今別町 編集/総務課企画担当 ☎ 0174(35)2001 FAX 0174(35)2298 今別町ホームページアドレス <http://www.imabetsunet.pref.aomori.jp>

平成19年
9月号
518

- 荒馬まつり..... 1
- 町の話..... 2
- お知らせ..... 3
- イマダス・町の宝..... 4



短い今別の夏に 最大のイベント 「荒馬」まつり開催



今別町観光協会（成田達夫会長）主催によるいまべつ荒馬まつりが8月4日海峡さなみ公園を主会場に開催されました。年々まつり参加者も増え続け、大勢のハネトとともに威勢のよい荒馬の乱舞に、沿道の観衆も盛大な拍手を送っていました。まつり当日は、雨が降ったり止んだり開催が危ぶまれましたが、開催時刻が近付くと、曇り空の中から晴れ間も見え、午後6時に流し踊り、合同荒馬運行がスタートしました。流し踊りでは、連合婦人会と共に砂ヶ森地区からも沢山の踊り手が参加し、今別流し踊りも一層華やかさを増しました。

また、荒馬保存会や子供会、町内会による合同ねぶた運行は数百メートルに及び荒馬やハネトの列に、観客から大きな拍手が送られていました。主会場では、高校生によるバンド演奏や、つがる海峡ちやか親童「北天舞悠」によるよさこいソーランや演舞、大旗競演などが披露され最後は夜空に大輪の花を咲かせた花火大会で、会場は最高潮の盛り上がりを見せていました。



交通死亡事故ゼロ 1,000日達成

5月24日に交通死亡事故「ゼロ」1,000日を達成することができました。

7月20日に、外ヶ浜警察署において、日頃より交通安全街頭指導運動や交通安全の呼びかけを推進している外ヶ浜地区交通安全協会今別支部長中島邦彦氏、交通安全指導隊今別支隊長相内泰博氏に感謝状が贈られました。

テント村オープン 町の特産品をアピール

町商工会テント村事務局主催のテント村が7月24日青森銀行今別支店前広場で開催され、沢山の買い物客で賑わっていました。会場では、5店舗が出展し昼食を買い求める人で賑わいをみせていました。関係者は「商店街の活性化につなげるようなイベントを行いたい。また、地場産品開発への手がかりになつて欲しい」と話していました。



青函トンネル 陸上部防災訓練実施



JR北海道函館支社主催の青函トンネル防災訓練が、7月24日津軽海峡線津軽今別駅で行われました。訓練は、青函トンネル内を走る函館発青森行き列車内で火災が発生するという想定で行われ、広域消防や町消防団本部分団と第6分団（二股）が出動し、乗客の避難、けが人の救助を行いました。また、今回の訓練では、県防災ヘリ「しらかみ」も参加し、けが人を地上から吊り上げて市内の病院へ搬送する訓練が行われ、訓練に参加した関係者は真剣に取り組んでいました。

荒馬っ子スクール開催



今別小学校の子どもたちを対象に、教育委員会主催の荒馬っ子スクール野外リーダー研修会が、7月29日から30日までの2日間、海峡の家ほろづきにおいて開催されました。今年は34人の児童と放課後子ども教室1・2年生児童9人が参加しました。

スクールでは、カレーライス作りや流しソーメン体験、地引網体験、創作活動など様々な体験をしました。

カレー作りでは、慣れない手つきでジャガイモの皮をむいたり、自分たちの手作りカレーを子供たちは美味しく食べていました。

また、地引網体験では悪戦苦闘の連続で、網が岸に揚げられると中には大小様々な魚がかかっている、みんな大喜びでした。創作活動では、チャカゴケン玉づくりを体験して、講師の県立珠少年自然の家の方から作り方や遊び方を教えてもらって、完成した子ども一人ひとりがけん玉で楽しそうに遊んでいました。

研修会では普段家庭や学校では経験できない集団生活を体験し、自然を活用した遊び道具作りなど、参加した子どもたちは、「みんなで作ったカレーが美味しかった」「いろんなことが体験出来て楽しかった」など感想を述べていました。



『いまべつ最高！やるぞ成人式』

— 平成19年度新成人 —



8月14日、開発センターにおいて、平成19年度今別町成人式が開催されました。今年の新成人は51人で、うち39人が式典に参加しました。今年も成人者の中から4人の発起人が、式典の企画から準備、進行を自分達で行いました。

式典では、小鹿町長や島中町議会議長、新井田選挙管理委員長、相内教育委員長より祝辞や励ましの言葉が述べられ、新成人代表の澤田明香さんは「社会人の一員になることを自覚し行動に責任を持ち、情熱と若さに夢と希望を膨らませ、知性を磨き身体を鍛磨し人生を歩んでいきます。」と誓いの言葉を述べました。

式典後は、中学時代の思い出ビデオが上映され、恩師の工藤桂先生と内山義邦先生からお祝いの言葉が述べられ、新成人は久しぶりに再会した友と懐かしそうに語り合っていました。



『役場は今』

第2回目は総務課長より
主な業務についてお話し
いただきました。

総務課は、総務、企画、税務、新幹線対策、運転管理の5つの各担当で組織されています。それぞれの業務を紹介いたします。

はじめに、総務担当の業務は、町の予算などを取り扱う財政、町の土地などを管理する管財、町民の生命・財産を火災や災害から守るための消防防災、町から交通事故を無くすための啓発運動を行う交通安全業務、国政、県政それに身近な町政の各種選挙事務を行う選挙管理委員会などの業務をしております。

特に町の財政は、皆さんご存知のように非常に厳しい状況に置かれており、この度の財政健全化に向けた取組みがこれからの今別町の行く末を左右するものとなります。

自主財源の乏しい当町としては、国の三位一体改革による交付税削減で大変な影響を受けており、保育所や福祉施設の民営化をしながら行政組織のスリム化を図っているところであります。

また、町消防団も若者の人口流出などで団員不足と高齢化が進んでおりますが、町民の皆さんの生命財産を守るため、それぞれの地域で奮闘していただいております。

火災は一人ひとりの気遣いで予防できますので、町民の皆さん一人ひとりの気配りをお願いいたします。

お陰さまで、交通事故死亡事故「0の日」が、5月24日で1,000日

を達成することができました。これからも、この記録を更新し続けていかなければなりません。もちろん飲酒運転は絶対しない、させない。スピードの出しすぎでの悲惨な事故も絶対起こしてはいけません。

今年は12年に一度来る選挙の当たり年で、3月の農業委員選挙、4月県議会議員選挙、6月県知事選挙、7月参議院議員選挙と来る3月には町議会議員選挙と続きます。皆さんの一票が地域をつくっていきます。

次に企画担当の業務は町の振興を図る総合計画の策定、検証、地域間交流の推進。毎月皆さんにお届けする広報紙づくりなどの広報・広聴。春の桜まつり、夏の荒馬まつり、それに高野崎など国定公園などを管理する商工・観光業務。各種統計調査などの業務をしております。

町の総合計画も、今は平成27年度までの第四次計画を進めているところですが、財政の窮迫もあり計画通りの進捗度合いとはなっておりませんが、町民の皆さんの身近な施策から進めていくことにしています。

春と夏のまつりは、町観光協会と一緒に進めています。特に夏の荒馬まつりには、県外から多くの若者が集い、町に活気と潤いを与え、町民みんなの心を躍らせてくれます。来てくれる若者たちが定住してくれたいと思っております。

もちろん、定住を決意させるだけの魅力ある町づくりがその先になければなりませんし、そのための地域振興は工夫を凝らしたものにしなければなりません。そのために町民の皆さんの知

恵と工夫をお寄せ下さい。お待ちしております。

次に、税務担当の業務は、町民税や法人税など地方税の賦課・徴収、国民健康保険業務に必要な保険税の賦課・徴収と、所得証明や資産証明など各種申請に必要な証明書の発行をしておりますが、町に必要な財源を町民の皆さんから公平・公正に負担していただくために、正しく申告していただく義務もありませんので、町民の皆さんのご理解をお願いいたします。

次に、新幹線対策担当の業務は今年の4月に新設した業務です。平成27年度末までには北海道新幹線が開業し、仮称「奥津軽駅」に新幹線が発着します。この駅の活用が今別町に行く末を左右すると言っても過言ではありません。

関係機関や近隣市町村の協力を得ながら、地域の活性化に向けた取り組みを進めていくことにしています。

今年度は保守基地の造成工事に着手し、青函トンネル新幹線のレールの搬入も予定されています。

今後の情報は広報紙を利用しながら皆さんにお知らせしていきます。

次に、運転管理室担当の業務ですが、巡回バス、スクールバスと福祉バスの運行を行っています。

これからも町民の皆さんの足として運行していきますので、ご利用いただくようお願いいたします。以上、総務課内各担当の業務内容をお知らせいたしました。今後町民の皆さんの視点に立った業務を進めていきますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

駐在所からのお知らせ

★9月11日は「警察相談の日」です！

警察では、事件・事故はもとより、犯罪等による被害の未然防止に関する相談、その他、県民の安全と平穩に関する相談を行っています。

「ひとりで悩まず、早めに相談」をして下さい。
相談窓口は、各警察署の他次のとおりです。

○警察本部警察安全相談室

017-735-9110又は#9110

○DV・ストーカー等の相談

警察本部子ども・女性保護対策室

017-732-4211 (内線3029)

○少年相談 県警察本部ヤングテレホンコーナー

0120-58-7867

○性犯罪被害相談

県警察本部性犯罪被害110番

0120-89-7834

★キノコ採りの遭難防止

昨年は18件の遭難が発生し、死者2人、負傷者3人、無事救出者19人となっております。

入山にあたっては、

○出来るだけ2人以上で入山

○食糧・雨具・ライターやマッチ・携帯電話持参

○行き先・帰宅時間を家族に知らせる。

等を守り、楽しいキノコ採りにしましょう。

連絡先 外ヶ浜警察署 22-2211

今別駐在所 35-2029

ねぶた祭りの“魂”を継ごう！

～東京都町田市で荒馬講習会～

第4回全国今別荒馬サミット

9月22日(土) / 23日(日)

東京都町田市で荒馬乱舞

荒馬講習会

・22日 踊り講習会 10:00～15:00
講習コース：馬(小学生/初級/上級)
：扇(中学生/初級/上級)

・23日 お囃子講習会 10:00～12:00
講習コース：太鼓(初級/上級)
：笛(初級/上級)

参加人数により設定コースが変更となる場合があります。

○講師：今別荒馬保存会

○講習会費：大人 3,000円

：小～高校生 1,000円

お問い合わせ先：藤井千津子 047-396-6928 /aagb5mv6@icnet.ne.jp

主催：民族舞踊教育研究会 後援：和光鶴川小学校 協力：今別荒馬保存会

協賛：鶴川団地商店街・三和鶴川店

ご家族やご親せきがお近くにお住まいの方は見学や講習会参加の呼びかけをお願いします。

9月22日(土)夜間合同運行

合同運行：東京都町田市和光鶴川小学校～

～鶴川団地商店街～

～三和鶴川店～

～和光鶴川小学校まで

時 間：運 行 16時～18時

交流会 19時～21時

参 加 費：運行のみ 500円

交流会参加 2,500円

申込期限：9月15日必着

当日参加はプラス500円です。

原則2日間参加とさせていただきます。

貸切バス運行はありません。

地域ICT未来フェスタ2007 in あおもり開催

ICT(情報通信技術)に関する最新の情報通信機器の展示・実演や、テレビでおなじみの明治大学教授の齋藤孝さん、数学者の秋山仁さんらによる講演・トークショー、青森県初となるプラネタリウム『メガスター』上映やキャラクターショーなど、家族で楽しめるイベントですのでぜひご参加下さい。

詳しくはフェスタホームページ(<http://www.pref.aomori.lg.jp/ict2007/>)をご覧ください。

日 時 平成19年10月12日(金)～14日(日)

場 所 メイン会場：新青森県総合運動公園「青い森アリーナ」(青森市)

サテライト会場：弘前克雪トレーニングセンター(弘前)、八戸商工会(八戸市)

サテライト会場は10月13日(土)14日(日)開催 入場無料

問い合わせ 地域ICT未来フェスタ2007 in あおもり実行委員会事務局

017-734-9163(青森県企画政策部情報システム課内)

不動産取得税の軽減制度

不動産取得税は、土地や家屋の売買、贈与、交換などによる取得に対して課税される県の税金です。

住宅を新築したり、中古住宅を取得した場合等で、一定の要件に該当すると、申請により土地及び家屋に係る税額が軽減される制度があります。詳しくは東青地域県民局県税部課税第二課までお問い合わせ下さい。

東青地域県民局県税部課税第二課

017-734-9973

「動物ふれあいフェスティバル2007」

県動物愛護センターでは、「動物ふれあいフェスティバル2007」を開催します。

日時 平成19年10月7日(日)・8日(月・祝)

午前10時～午後4時

場所 青森県動物愛護センター

(青森市宮田字玉水119-1)

内容 動物(犬、猫、馬、ひつじ、ヤギ、ウサギ等)とのふれあい、乗馬体験、動物パレード、獣医さんなりきり体験、盲導犬、警察犬のデモンストレーション、犬のしつけ方教室など楽しいイベント盛りだくさんで皆様のお越しをお待ちしています。

※入場は無料です。

問い合わせ 青森県動物愛護センター

電話 017-726-6100

<http://www.aomori.animal.jp>

山林と人のかかわり

『今昔 16』

―スギ林の再生について(二)―

荒れたスギ林はまず林内が暗く、冷んやりして生き物の気配がない。樹木が細いまま混み合っていたり、樹高が高くなり光不足で枝がずっと上まで枯れ上がっています。条件によって少し違いますが、林床には下草が乏しく種類もわずか。枝が枯れ上がると、トビグサの発生率も高くなると言います。そのままでは良質なスギ材は望めません。人工林は「木の畑」という考え方には、再考が求められているのです。二、三年ほど前、県農林水産事務所など主催の「林業座談会」が活性化センターで開かれました。その時にスギ荒廃林を健全な林に戻す方法の一つとして紹介されたのが、鋸谷式間伐です。(鋸谷氏は福井県森づくり課勤務。「これならできる山づくり」という一般向けの本も出しています。)

そのポイントは手間を出来るだけ省くこと。山仕事の人手不足に対応する省力です。たとえば二十年生のスギ林は、4割～5割くらい大きく間伐する。あとは十年間そのまま放置します。光が入って伸びる下草とハンノキ、ウダイカナンバ、ミズナラなど広葉樹の稚樹が生えてきたら、一緒に育てる。主体はスギだとしても、一種の混交林として、自然の森林を目指すのです。また、間伐した材が簡単に

林外に搬出できなければ、そのまま放置します。三十年生また四十年生などの、ぎっしり混み入ったスギ林などでは巻き枯らしの方法もあるようです。五十年位になると、抜き伐りできるような良質のスギ材が生まれますが、一部は「百年生で末口直径が五十センチ以上を目標にすれば、一立方メートルで26～27万円になるスギも出せるし」「良か森」ができるそうです。「良か森」には、下草やその間に生えてくる広葉樹の役割が大事と言われています。「林床の多様な植生の中で、微生物、菌類、昆虫などが共生し、互いに養分を与えながら物質循環し、表土が豊になることで、水循環も回復する。沢の水がもとに戻った」という報告もあります。また景観も回復します。県の補助金による間伐の6カ年計画も実施されますが、私たちの町の景観づくりのためにも、互いに少しづつ良い森づくりの間伐を進めたらどうでしょうか。沢山の山の人たち(町外の方々)が参加できる「間伐の日」のイベントなども実施できればよいと思っています。



澤田 瑞穂さん
(今別八幡宮宮司)

◆行政相談所開設のお知らせ◆

と き 平成19年 9月22日 (土)
午前10時～午後 3 時
ところ 中央公民館

行政相談委員 成 田 りせ子
☎35-3860

当日、用事等で来所できない場合は、
自宅でも受付してますのでお気軽に
ご連絡下さい。

◆人権相談所開設のお知らせ◆

と き 平成19年 9月12日 (水)
午前10時～午後 3 時
ところ 中央公民館

藤 田 光 雄 (☎35-2224)

吉 田 せ つ (☎36-2341)

相談は無料で秘密は守ります。

就業構造基本調査を実施します！

国は、15歳以上の方の就業・不就業の状態を調べるため、10月 1 日現在で就業構造基本調査を実施します。この調査から得られるデータは、国や県が実施する雇用政策や経済政策などの企画・立案をするうえで、重要な指標として利用されます。

調査の対象となった世帯に統計調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

お問い合わせ

役場総務課企画 35 - 2001

イ マ ダ ス

まちの行事予定 (9/1~10/10)

※行事予定名・開催場所・担当課を掲載しています。

2 日	・第15回青森県民駅伝競争大会 《青森市》	教育
6 木	・東郡防犯弁論大会 (今別中学校)	教育
9 日	・2007スポレクフェスティバルinいまべつ	教育
11 火	・知内小交流学習会	教育
12 水	・人権相談 《中央公民館》	総務
15 土	・郡中体連秋季大会 ~16日	教育
18 火	・複合健診 《砂ヶ森多目的集会所》 受付 6 : 30 ~ 8 : 30	福祉
21 金	・生きがい健康づくりと敬老のつどい (開発センター 9 : 30 ~ 12 : 30)	福祉
22 土	・行政相談 《中央公民館》	総務
25 火	・複合健診 《奥平部集会所》 受付 6 : 30 ~ 8 : 30	福祉
26 水	・1歳6ヶ月児健診 (1歳6ヶ月~1歳9ヶ月未満) 《開発センター》 ・2歳児健診 (2歳3ヶ月~2歳11ヶ月未満) ・フッ素歯面塗布 (1歳6ヶ月~就学前)	福祉
28 金	・郡合同音楽会	教育
30 日	・総合健診《開発センター》 受付 6 : 30 ~ 8 : 30 ・今別小学校学習発表会 ・国民健康保険税第 2 期納期限 ・介護保険料第 2 期納期限	福祉 教育 税務 福祉

町に住所を有する3歳以下(平成16年4月2日誕生日以降)の子どもさんを掲載しています。

明るく元気に健康でいて欲しいですネ!
(母 清美さんの願い)

伊藤 強さん(西田)の次男
佑 大 ちゃん



④0 町のたから

住宅用火災警報器の設置に伴う今別町住民説明会開催

一般住宅火災から犠牲者を無くすため、住宅用火災警報器の設置が法律及び青森地域広域消防事務組合火災予防条例により義務化され、平成20年 5月31日までの設置が必要となり、それに伴う説明会を開催しますのでご参加いただきますようお願いいたします。

日 時 平成19年 9月 7 日 (金) 午後 6 時から午後 7 時まで
場 所 ①奥平部集会所 ②大泊文化会館 ③村元集会所 ④活性化センター
⑤大川平文化会館 ⑥浜名公民館 ⑦開発センター

※説明会は①~⑦会場で同時刻一斉に行います。
※住宅用火災警報器のチラシは会場でお配りします。

問い合わせ 青森地域広域消防事務組合消防本部予防課 TEL017-775-0853
※火災報知器設置に伴う説明会は、今回が最後となりますのでご近所お誘いの上ご参加下さるようお願いいたします。

お誕生おめでとうございます

鈴木 柚奈 (格) 西 田

お結婚おめでとうございます

嶋 中 勇 介 (大川平)
木 村 瑞 帆 (青森市)

お悔やみ申し上げます。

相 内 一 二 (58) 今 別
嶋 中 春 光 (74) 大川平
佐 藤 健 三 (85) 今 別
小田切 清 美 (88) 村 元

掲載を希望されない方は、届出の時に町民福祉課町民担当へ申し出て下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様申し出て下さい。

今別の姿 (平成19年 7月31日現在)

面 積 125.28km²
人 口 3,800人 (- 8)
男 1,791人 (- 6)
女 2,009人 (- 2)
世帯数 1,639 (+ 6)
()内は前月比

戸籍の窓口

(7月1日から31日の届出分)



編集後記 わのこまち

町民の皆さん、いかがお過ごしですか? 8月には「超アツツ」したな。日本中で猛暑が続く中、岐阜県多治見市と埼玉県熊谷市ではついに40・9度の最高気温を更新したそうです。わだば耐えられない!

夏は暑くて当たり前ですが、真夏に沖縄より北海道の方が気温が高いというのも、温暖化が進んでいるのでしょうか? みなさんも温暖化防止について出来ることから始めてみましょう。

荒馬まつりに行きましたか? 朝から降り続いた雨も、昼ごろには霧雨に変わり、まつりが始まる頃には雨も上がり本番を迎えることが出来ました。今年は気温も上昇し、まつり関係者も熱気ムンムン! 始まる頃にはアラウマもリギが入り少し鼻息が荒かったようにも見えました。

今年も汗だくになりながら、写真を撮っていると、自分の目を疑う場面がありました。大川平荒馬の中に、数頭? 青い瞳? をした外国馬? が荒馬を跳つていました。それもびっくりした跳てまだまだびっくり。荒馬まつりも町内はもちろん日本各地からの参加者も年々増えていきます。これからもいまべつ荒馬まつりを国内だけでなく、全世界に広げるように、町民みんなで頑張っていきたいと思います。

この前、町成人式が開催され今年成人を迎える方々が沢山集まりました。会場では新成人が久しぶりに会う同級生と楽しそうに話していたのが印象的でした。わも、○数年前に成人となり、あれから13? 14回目(どつちだべ)夏が過ぎようとしています。月日の経つのは早いですね。この頃はコマ送りから早送りになったような今日この頃・・・

『それでは・・・』

《平寛》